

46・BSM-1070SLT/1270SLT/1670SLT/1070SLT(18)/1270SLT(18)/1670SLT(18) ハリマーク

1



2



3



4



5

400

300

200

100

6

← 注油

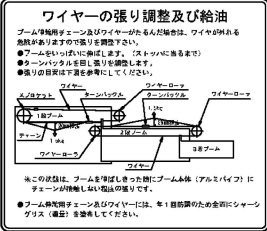
7

注油 →

8

常用圧力 2MPa

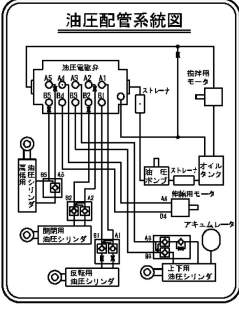
9



10

No	給油項目	使用オイル	容量	給油回数 (目安)
1	ギヤグリス	ギヤオイル(ISOVG)	0.6 L	50 500
2	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 100
3	作業用ポンプ	SAC100-32	3~5 L	100 100
4	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
5	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
6	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
7	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
8	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
9	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
10	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
11	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
12	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
13	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
14	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
15	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
16	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
17	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
18	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
19	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
20	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
21	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
22	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
23	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
24	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
25	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
26	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
27	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
28	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
29	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
30	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
31	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200
32	作業用ポンプ	クワシリース	2.0 L	50 200

11/11A



※2016年11月～

29

注意

【スタンドを上げて移動】



12

噴霧

給水

13

排水

閉水

14

取扱要領

PTO低速回転で、ブームをいっばいに上にしてから、180°回転させ、ブームを降ろす。ブームが降ろした状態で、PTOを定格回転で運転してください。

15

コック操作

3段ブーム 2段ブーム 1段ブーム

16

水抜きコック

閉 開

17

注意

薬剤の取扱注意

使用する薬剤の取扱説明書をよく読んで正しく使用すること。

18

警告

移動、運転時は次のことを必ず守ること。

- 付属の資材を取付け、フォークの位置を指示位置に差し込み移動を行うこと。(散布時は資材を外すこと)

19

警告

作業半径内立入禁止

最大作業半径 1.8m

20

注意

PTO定格回転速度 330 rpm

230～380 rpmの範囲で作業すること。

21

警告

挟まれ注意

可動部に手などを挟まれないように注意すること。

22

警告

落下の恐れあり

ブームを降ろすときは、必ずブレーキを掛けること。

24

警告

スタンドを降ろすときはスタンドに手を添えてからピンを抜き、ゆっくりと降ろすこと。

25

警告

飲料水及び生物を飼育している湖沼からの直接給水は絶対に行わないこと。

散布計画を立て、薬剤は余らないようにすること。

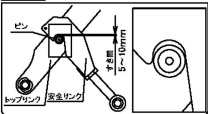
服装は、体に合ったものを着用して下さい。保護衣、保護マスク、保護メガネ、ゴム手袋、作業靴(長靴)等を用意し、安全な服装で作業すること。

28

注意

安全リンクフックとピンに5～10mmのすき間ができるようにセッティングすること。

安全リンクを効かせるとフレームとトップリンクに過大な負荷がかかり、破損または事故を引き起こす恐れがあります。



27

注意

一軸運転禁止

26

警告

ブームの反転操作はブームを完全に縮めて行うこと。

傾斜地での反転操作は絶対に行わないこと。

走行しながらの反転操作は絶対に行わないこと。

傾斜地の反転操作は、急激な急降下・急上昇・急制動は行わないこと。

急降下・急上昇・急制動を行う場合は、ブレーキを掛けること。

PTOのクラッチを必ずOFFにすること。

23

注意

ブーム全体の高低作業を行う場合は、ブームを開きブーム長さを完全に縮めた状態で行うこと。

30

注意

・トップリンクは両手でしっかりと持ち、確実に取付けすること。

・安全リンクは必ず取付けること。

・安全リンクを完全にきかせた状態で作業しないこと。

31

注意

安全に作業するために取扱説明書をよく読んで、正確に使用すること。

定期メンテナンスを怠ると破損の原因となり、故障の原因となる。取扱説明書の指示に従い、各部の点検を行うこと。

作業終了後は、ブームを完全に縮めた状態で、ブレーキを掛けること。

ブーム全体の高低作業を行う場合は、ブームを開きブーム長さを完全に縮めた状態で行うこと。

32

警告

ブームスプレーを配管、又は破損の恐れがあるため、次の操作は行わないこと。

- ブームを完全に縮めた状態で、急降下・急上昇・急制動を行うこと。
- 傾斜地での反転操作を行うこと。
- 急降下・急上昇・急制動を行うこと。
- PTOを戻しながらの移動を行うこと。

ブームスプレーの取付け・取外しは水平な場所で、両側リンクが収まっている状態で、トラクタのエンジンを停止し、キーを抜き、ブームスプレーを掛けた状態で、PTOクラッチを必ずOFFにすること。(1.1.1.1.1)

※～2020年8月

※2020年9月～